

市長公室 平成29年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

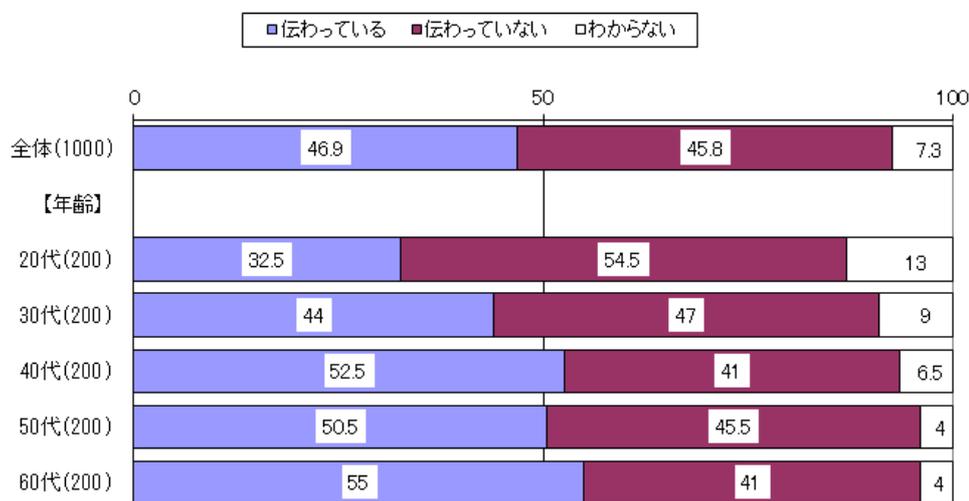
市民意識が成熟し、市民の行政ニーズが複雑・多様化する中、情報発信・受信による市民との良好な関係づくりが、重要性を増しており、施策に対する市民の関心を高め、市民の理解・共感を得ることは、施策展開の円滑化と効率化のために不可欠となっています。

また、市民ニーズの多様化が進む中、市に寄せられる市民の声を一元管理して、市政への反映を図るとともに、市民の声の反映結果を分かりやすく市民に伝えることが求められています。

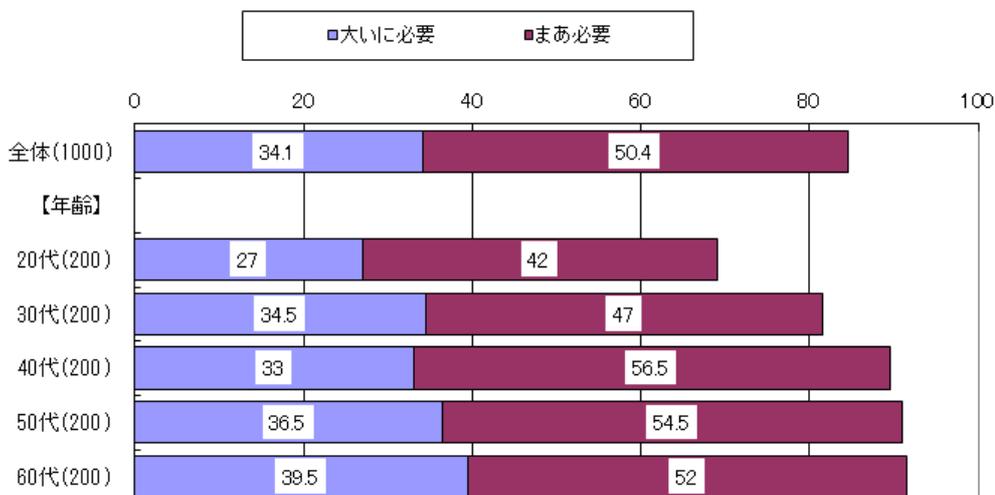
(1) 効率的・効果的な情報発信

市民は、より多くの情報提供を期待し、効果的な媒体を求めています。

[市役所からの情報伝達度](%) 全体1000s



[伝わりやすい広報の必要性](%) 全体1000s



* いずれも平成27年2月実施「インターネット市民意識調査」(さいたま市民1000s)。

(2) 市民意識の把握

「市民満足度」向上のためには、施策への要望や市のイメージなどについて、幅広く市民の意識を把握することが重要です。また、取組の成果を測る指標として、「住みやすさ」や「定住意向」の市民意識を調査します。

平成28年度の調査における「市民から見たさいたま市の住みやすさ」は83.2%、「定住意向」は84.6%で、ともに増加基調が続いています。

[住みやすさと定住意向の推移]



* 平成19～28年度実施「さいたま市民意識調査」(さいたま市民対象)。

(3) 市民の声の市政への反映

わたしの提案をはじめ様々な機会を通じ、市民の声が寄せられています。

平成27年度に寄せられた市民の声

事業名	件数
わたしの提案	1,906件
陳情・要望等	251件
コールセンター	284,574件
タウンミーティング	328件
合計	287,059件

2. 基本方針・区分別主要事業

市長・副市長のトップマネジメントをサポートします。

情報発信を効率的・効果的に行い、市の施策や事業に対する市民の関心を高め、市民の理解・共感を得るとともに、さいたま市の魅力を発信し、市内外にアピールしていきます。

市民の声を一元管理して、市政への反映を図るとともに、反映結果を分かりやすく市民に伝えていきます。

(1) 市長・副市長の日程調整等秘書業務を行います。

*（ ）内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
1		秘書事務事業 〔秘書課〕	12,769 (12,769)	11,832 (11,832)	市長・副市長のトップマネジメントをサポートし、随行業務・日程管理等を効率的に実施
2		表彰事業 〔秘書課〕	3,516 (3,516)	3,795 (3,795)	市政の振興発展に尽力いただき、顕著な功績のあった方々を表彰
3		市長交際費 〔秘書課〕	2,700 (2,700)	3,000 (3,000)	市長が市を代表して行う外部との交際に要する経費

(2) 多様な情報発信媒体を活用します。

*（ ）内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
4		市報さいたまの発行 〔広報課〕	184,973 (174,568)	181,629 (167,051)	市の施策や行事等の市政情報を掲載する広報紙を編集し、毎月1日に発行して、全世帯に配布
5		公式ホームページの運用 〔広報課〕	10,872 (5,472)	11,520 (6,120)	ホームページで市政情報や市の魅力等を発信
6		テレビ広報番組の制作 〔広報課〕	31,709 (31,709)	32,798 (32,798)	テレビ広報番組「のびのびシティさいたま市」等を制作し、テレビ埼玉で放送するとともに、過去放送分をインターネットで映像配信
7		情報発信の活性化 〔広報課〕	1,275 (1,275)	1,275 (1,275)	情報発信アドバイザー（非常勤職員）を設置し、広報に関する助言・指導等を各所管を行うことで情報発信を活性化
8		定例記者会見 〔広報課〕	5,639 (5,639)	5,768 (5,768)	市長の定例記者会見をインターネットで動画配信

〔区分〕 新規 … 新規事業 拡大 … 拡大事業 総振 … 総合振興計画後期基本計画実施計画事業
成長 … 成長戦略事業 創生 … まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
9	新規	「さいたま市PRマスタープラン」の見直し 〔広報課〕	1,852 (1,852)	0 (0)	第3次アクションプランを策定し、さいたま市のPR活動全般を活性化・効率化

(3) 市民の声の市政への反映を進めます。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
10		タウンミーティングの開催 〔広聴課〕	774 (774)	732 (732)	市民と市長が直接対話する機会として開催公募と併せて「無作為抽出」の手法を採用したタウンミーティングを実施
11		市民意識調査の実施 〔広聴課〕	5,940 (5,940)	5,913 (5,913)	市政に関する市民意識を把握し、施策の立案・実施等に活用するため、郵送及びインターネットによるアンケート調査を実施
12		市民の声データベースの運用・再構築 〔広聴課〕	66,011 (66,011)	22,251 (22,251)	市民の声を一元的に管理して市政へ反映するためのデータベースの運用及び更新
13		コールセンター運營業務 〔広聴課〕	84,543 (84,543)	84,487 (84,487)	本庁及び各区の代表電話とコールセンターを順次統合し、電話問合せ窓口の一本化を図るコールセンター運營業務

〔区分〕 新規 … 新規事業 拡大 … 拡大事業 総振 … 総合振興計画後期基本計画実施計画事業
成長 … 成長戦略事業 創生 … まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容 (代替事業等があれば記載)	コスト 削減額
広聴課	わたしの提案専用封筒印刷枚数の見直し	わたしの提案の封筒の作成枚数について、実績を踏まえて見直すことで、予算額を縮小する。	△ 88